『われわれの小田実』訂正表

本書二一七頁末において、左記の文章が脱落しておりました。著者ならびに読者の皆様にお詫び申し上げますと共に、謹んで訂正させていただきます。

藤原書店編集部

（二一七頁末）……私もその家族のメンバーに加えてい

〔脱落部分〕ただく事ができただろうか。もし、そうなら、小田さんが亡くなっても、私は永遠に家族の一員であり続けたいと思う。

（ジャーナリスト）